

日本精神保健看護学会  
第 33 回学術集会・総会  
趣意書

病院寄付特典

2022 年 8 月

日本精神保健看護学会第 33 回学術集会・総会 運営事務局



## 日本精神保健看護学会第33回学術集会・総会ご協賛のお願い

謹啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、日本精神保健看護学会ならびに神戸市看護大学へ格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、日本精神保健看護学会第33回学術集会・総会を「精神保健看護がめざす多様性と包摂性の実現に向けて」のテーマにて、来る2023年5月13日(土)・14日(日)の両日に亘り、兵庫県神戸市で開催する運びとなりました。

日本精神保健看護学会は、精神保健看護学の発展をはかり、広く知識の交流に努め、もって人々の精神の健康と福祉に貢献することを目的として1990年に発起し1991年に発足しました。現在では、会員約1400人を集め、精神保健看護の学会としては国内最大規模となりました。例年、全国の精神科臨床の第一線で活躍されている看護職、精神保健看護学関連分野の教育者や研究者、精神保健福祉の様々な専門職を中心に1,000名以上の方が参加されています。近年は、専門看護師や認定看護師などの高度実践看護師、精神障害の当事者や家族も多く参加されています。新型コロナウイルス感染症の影響で2020年度よりオンライン開催となっておりましたが、第33回学術集会では、会場とオンラインの両方を活用したハイブリッド形式での開催を予定しております。

さて、世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大は、世代による分断や社会的孤立、経済格差などの我が国が抱える課題の顕在化をもたらしました。これらの課題は、人々の心の健康に大きな影響を与えています。

私たちは、どのような状況に置かれても、自分らしく生きがいをもって生活できる地域共生社会を目指してきました。精神保健看護は、精神障害者や精神的不調を抱える人を含め、あらゆるライフステージの全ての人を対象として発展してきましたが、孤独や生きづらさを感じる人々へのさらなる貢献が期待されています。例えば、複合的課題を持つ世帯への支援や精神障害者の権利擁護は古くて新しい課題といえます。

あらゆる人の心の健康の保持と増進、および、精神障害者の社会参加の第一線を担ってきた精神保健看護が、多様な背景をもち、多様な環境にある人々を包摂する社会の実現に向けて貢献しようとする時、これまでの枠にとらわれずその対象と方法を大きく広げることが求められていると感じます。

神戸市は、古代から港町として発展し、幕末の開港以降は国際貿易都市として多様な外国文化を取り入れつつ独自の文化を築いてきました。また、一瞬にして尊い命と街を破壊した1995年の阪神・淡路大震災から見事な復興を遂げ、震災から得た教訓や災害についての知識を広く発信し続けています。多様性を受け入れることへの寛容さと困難に立ち向かう力強さをもつこの街で、精神保健看護がめざす多様性と包摂性の実現にむけて、ともに考える機会にしたいと考えております。

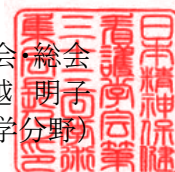
つきましては、本大会の意義と趣旨をご理解いただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ではございますが、皆様のますますのご発展を祈念申し上げます。

謹白

2022年8月吉日

日本精神保健看護学会第33回学術集会  
会長 船越 明子  
(神戸市看護大学看護学部 精神看護学)



## 開催概要

- 会議名称** 日本精神保健看護学会第33回学術集会・総会
- 会期** 2023年5月13日(土)・14日(日)
- 会場** 神戸国際会議場(〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-9-1)  
および事後オンデマンド配信(2023年5月25日(木)～6月30日(金))
- 会長** 船越 明子  
(神戸市看護大学看護学部 精神看護学分野)
- テーマ** 「精神保健看護がめざす多様性と包摂性の実現に向けて」
- 参加者** 約1,000名 (予定)

### プログラム(予定)

総会、会長講演、特別講演、教育講演、招待講演、  
シンポジウム、ワークショップ、  
一般演題発表、市民公開講座、機器・書籍展示 他

### 運営事務局(問い合わせ先)

株式会社インターグループ  
担当: 中山、佐藤  
〒531-0072 大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル  
TEL: 06-6372-3052 FAX: 06-6376-2362  
E-mail: japmhn33@intergroup.co.jp



## 病院寄付特典 募集要項

本学術集会・総会は例年、全国の精神医療の第一線の臨床現場で活躍されている看護師、精神看護専門看護師や教育現場で活躍されている看護系大学教員のみなさまなど1,000名以上の方が参加されております。

つきましては、現場の皆様にもぜひご参加いただきたく、「病院寄付特典」という協賛枠を設定させていただきました。医療機関（訪問看護ステーション含む）からのご寄付1口（2万円）につき、非学会員の方を3名までご招待いたします。何卒ご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。

1. 募金の名称 日本精神保健看護学会第33回学術集会・総会 開催寄付金（病院寄付特典）

### 2. 募金の目的と使途

日本精神保健看護学会第33回学術集会・総会の開催を目的とし、その準備及び運営の費用とする

3. 募金募集締切 2023年4月2日（日）

4. 寄付金の単位 1口 20,000円

### 5. 参加証の送付（参加招待）

お申込1口につき3名様分の参加証と簡易プログラムをお送りします。

（抄録集が必要な場合は1冊2,000円で申込書よりお申込みください。）

また、抄録集のPDFファイルは特設サイトからダウンロードが可能です。

お送りする参加証で参加できるのは非学会員の方のみです。職種は問いません。

### 6. 申込方法

添付の申込書に必要事項を記入し、FAXでお申込みいただくか、

以下のお問い合わせ先にメールで必要事項をお知らせの上、ご入金ください。

お申込後3日以内に申込受領のご連絡をいたしますので、連絡がない場合にはお問い合わせください。

ご入金を確認の上、4月に領収書をお送りいたします。

（請求書等、領収書以外の書類が必要な場合や、領収書の受け取りをお急ぎの場合は連絡欄にてお知らせください。）

### 7. 寄付金の入金先口座

三菱UFJ銀行 大阪駅前支店（店番：067）

普通預金番号 0267798

日本精神保健看護学会第33回学術集会・総会 代表者 船越 明子

（ニホンセイインケンカンゴガクカイダ イサンジ ユサンカイガクジ ユツシュウカイソウカイ ファコン アキコ）

### 8. 寄付金の申込およびお問い合わせ先

日本精神保健看護学会第33回学術集会・総会 運営事務局

（株式会社インターグループ内）

担当：中山、佐藤

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-20-1 インターグループビル

TEL：06-6372-3052 FAX：06-6376-2362

E-mail：japmhn33@intergroup.co.jp